



## 令和3年度 湘南養護学校 コミュニティ・スクール 報告 その3



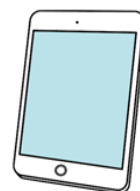
コミュニティ・スクールとは・・・ コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と保護者や地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組むことができる仕組みで、湘南養護学校でも、令和2年度より設置しています。また、学校運営協議会を設置した学校のことも、コミュニティ・スクールと呼びます。

今年度、4回目のコミュニティ・スクール(第4回 学校運営協議会)を12月21日(火)に本校の軽作業室で開催しました。

今回は、11月9日(火)に開催した第3回に引き続き、運営委員の皆様に来校いただき開催することができました。9月30日に緊急事態宣言が解除され、11月12月2回続けて開催できたのも、昨年度のコミュニティ・スクール開設以来、初めてのことでした。また、傍聴希望2名の方も同席しての開催となりました。コミュニティ・スクールに関心をもっていただけたことに感謝です。

### 第4回 学校運営協議会 12月21(火)開催

運営委員の皆様にご教育活動の紹介として、第3回の委員のご質問の中で、「ICT機器の具体的な活用例を教えてください。」が出され、口頭での説明に終わっていたこともあり、今回、具体的な活用例を情報担当より、改めて紹介させていただきました。



#### 1 ICT機器の活用事例の紹介

##### ■朝の会・帰りの会の進行での活用■

“Drop Talk”というアプリを活用し、iPadからの音声であらかじめ設定した進行のための言葉を主体的に出すことができます。言葉による会の進行が難しい場合にも、流れに沿ってiPad画面を操作することで、会を進めることができます。教員と一緒に発声を促したり、教員が替わって言ってしまったりすることなく、自信を持った表情で進めている様子が見られます。



### ■アプリによる動画比較の活用■

“CMV Free”というアプリを活用することで、動作を伴う授業などで一連の動作を録画し、1回目、2回目や練習開始と練習終了時などの変化を視覚的に比較することができ、イメージや感覚だけではない自分自身の動きを確認することができ、動きの修正などを考えたり、段階的な達成感を持ったりしながら学習を進めることができます。高等部の体育の授業での活用事例を紹介しました。

### ■QRコードを活用した授業の振り返り■

“Forms”というアプリを活用し、授業の振り返りをQRコードから初回と最終回に回答します。單元ごとの振り返りを同じ内容で回答することで自分自身の変化や一緒に学習する友達の振り返りの状況もグラフ化され、視覚的に確認することができます。動作比較と同様に高等部の体育の授業での活用事例を紹介しました。



## 2 (学校独自)部会設置の方向性について

前回、『次年度に向けて(学校独自)部会の設置を検討し、学校の活動を積極的に支援したい。また、各委員のバックグラウンドの福祉、特例子会社、中学校、自治会、平塚市、公民館からの情報等が学校(児童・生徒・保護者)に伝わるようにしたい』との出縄会長からのご提案をもとに、委員の皆様それぞれのお立場からのご意見をいただくところまでで、十分な話し合いの時間を取ることはできませんでした。

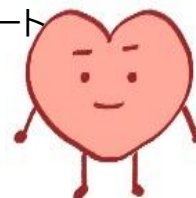
今回は、前回出席されずご意見をうかがうことができなかった自治会や地域公民館の委員の方々からも貴重なご意見をいただきました。

- ・福祉事業所合同説明会や就労支援など、現在実施していることの応援として位置づけることができる
- ・自治会全体に学校の様子を知っていただくために、「学校だより」などを回覧することができる
- ・「防災」については、近隣の学校や地域との連携が必須。それぞれの「防災マニュアル」等を知ること、地域の方、本校保護者や教職員の心配などを話し合い、どのような協力や連携ができるのかを話し合える部会がよい
- ・部会の候補として、「防災」「キャリア支援」「学び」の設置が良いのではないかとのご意見をいただきました。

次回(今年度最終): 第5回学校運営協議会 2月28日(月) 午前(9時45分~)開催予定

コロナ感染急拡大により開催書面開催となる可能性があります。学校アンケート集計結果の提示と学校評価まとめの報告を予定しています。

※学校運営協議会は、保護者や地域の皆様の傍聴ができます。  
希望される方は、事前にご連絡をお願いいたします。



問合わせ先  
副校長 大谷  
電話 0463-34-7244